



# こもれび新聞

2023年  
8月号

連絡先：〒197-0825 東京都あきる野市雨間385-2 電話 042-550-3030 FAX 042-558-0756  
発行者：社会福祉法人さくらぎ会・特別養護老人ホーム こもれびの郷・広報委員 <http://www.komorebinosato.or.jp>

## 福祉避難所開設 訓練報告

様々な災害への備えとして、各自治体には予め避難所が設定されています。その中で、福祉的な機能や設備が整ったものを「福祉避難所」と呼称します。こもれびの郷はあきる野市からこの指定を受けており、有事には市からの要請を受けて活動を行います。

### ＜実践訓練の内容＞

- ◆ 状況の設定
- ◆ 震度6発生の設定
- ◆ 実際の流れ
- ◆ 施設内被害状況確認
- ◆ 災害対策本部を設置
- ◆ 市役所より要介護者の受入要請
- ◆ 施設内で受入可能かの判断
- ◆ 可能な判断の場合受入れ
- ◆ 感染症判定・陰性なら受入れ
- ◆ サマリー作成配布

実際に災害が起こった場合、こもれびの郷の設備の破損状況、マンパワの参集状況によっては受入れができない場合も当然あります。ですが、耐震構造や非常発電機、そして備蓄物資など一般家庭とは比べようもないくらいに充実しております。地域貢献の一環として積極的にこうした取り組みに手を上げさせていただきます。



各部署が情報の共有・手順の確認訓練

## 業務報告 ユニット会議

こもれびの郷は4つのユニット（生活単位）に分かれております。また、その4つのユニットにはチーフとサブを責任者としたチームで利用者様へのサービス提供を行っております。チームでのサービス提供に際しては、意思の疎通や業務標準化が不可欠ですが、そのための一つの手段が「ユニット会議」となります。定期的に行われる会議ですが、以下に内容をご紹介します。

- ・ ユニット会議
- ・ 参加者は施設長、チーフ、サブ
- ・ ワーカー正職員、パート職員

- ① 施設運営方針の確認
- ② 各業務改善委員会報告
- ③ プロジェクト報告
- ④ ユニット内からの報告
- ⑤ ユニット目標への進捗度確認
- ⑥ 居室担当から

## 中学生交流会

館内でのボランティア活動は現在行っておりませんが、近隣の中学校の生徒さん達が自分達の育てた季節の「あさがお」をお持ちいただき交流会を行いました。利用者様はこのお花を見て季節を感じ、楽しむことが出来ます。毎年行っている地域と大切な交流・ボランティア活動となっております。



あきる野市立秋多中学校の皆さん



わらから立ち上る煙に・・・

## お盆の行事あれこれ

こもれびの郷のある多摩西部の「あきる野市」界隈では、例年七月のお盆が一般的です。

そこで今年もこもれびの郷では7月の中旬に盆棚を準備・設置いたしました。これはもととはさくらぎ会の理事の山下さんが担当して下さっていたのですが、ある時期から指導を受けていた藤田施設長が任されております。

また、13、16日の間に藁を燃やしての迎え火・送り火を人数限定ではありましたが行いました。

なお、例年8月には近隣のお寺から親交のあるご住職にお願いし法話をいただいたおりましたが、本年もコロナ対策のため、止むを得ず中止となっておりますことをご承知おきください。



夏の風物詩

## 調理室より

栄養士 武田 ゆめ

梅雨が明け厳しい暑さの日々が続いています。各地で40℃近い猛暑日もあり、熱中症には十分注意していきたいところですね。

また、7月30日は土曜の丑の日でしたので、例年通り鰻をお出ししました。鰻を卵でとじたうなぎと提供しました。栄養価の高い鰻を食べ、今年の夏の暑さを乗り切ればと思います。今後も旬の食材を組み込んだ、夏の暑さにも負けない、栄養バランスの取れたメニューの提供を心がけていきます。

今年の夏は、少しずつイベント等の制限が緩和されています。8月に予定している納涼祭は、利用者様ご家族の参加が可能となりました。

炎天下の屋外だけではなく、屋内でも条件によって熱中症を引き起こされる場合があります。施設内では室温の管理が徹底され、過ごしやすいうちが喉の渇きに気が付かなく、喉が乾いてしまいがちです。喉が乾いたという前にこまめに水分を摂るよう心がけましょう。また、体温調節のしやすい服装で過ごすことも大切です。



七夕の日の献立

## 令和5年度・正職員及びパート募集のお知らせ

早番・夜勤のできる介護職員を募集しております。勤務は週2日以上からで、4日以上で各種保険・賞与等。5日以上で正職員登用。子育て中の主婦の方、転職の方々も活躍されております。資格、経験で優遇あります。

お問合せ先：電話 042-550-3030 / メール [info@komorebinosato.or.jp](mailto:info@komorebinosato.or.jp) 担当 宮林

業務報告  
Eラーニング研修

こもれびの郷では介護福祉の現代化の一環としてICTを活用したEラーニング研修を活用しております。具体的には従来の画一化した内容方法、そして実際に重合して行った研修を根本から見直し、PCやスマホを使った「すきなとき」「すきな場所」「すきなだけ」研修を受けられるという仕組みがそれです。八月は「認知症」、「事故防止」、「感染症」がテーマで、職員は各自がこの研修に取り組みます。

一方で、この形の研修には弱点もあります。それは「見る」ということが主体となる研修のため、実際に手を動かしたり、講師とのレスポンスで学び取るといった技能習得が目的の研修がまだ未発達という部分です。動画視聴など、工夫は始まっていますが、まだ数年を必要と思われると思います。こもれびの郷では、実際に集まっておこなう研修も再開し、両者を補完関係にすすめていく計画であります。

いろいろと便利なものは出来てきますが、すべてを一色に染めるのではなく、取捨選択を行いながら新しい介護への道のりを進んでまいります。

長寿を祝う会案内

- 九月十六日(土)
- 利用者様賀寿表彰
- 利用者様ごあいさつ
- 余興
- ご家族様との懇談会

を予定しております。人数制限等が感染症の流行状況に応じて行われる可能性があります。ご了承ください。

活動紹介  
「作業療法士」

土曜日に定期的に作業療法士の中村先生が来園されております。基本的なギター活かし「楽しみるリハビリ」を行ってくださり大好評です。毎回リハビリの小玉先生との凸凹コンビで利用者の皆さまを楽しませて下さっております。



唄も素敵なんです

お誕生日おめでとう  
じゅいいます

こもれびの郷では、利用者の皆様のお誕生日の月にその方に合わせたパーティー企画を行っております。近隣の外出なども可能なのですが、ご時世もあり現在はホーム内の誕生日パーティーが人気となっております。



すてきな笑顔で穏やかな時間を

多かり施設散歩の旅

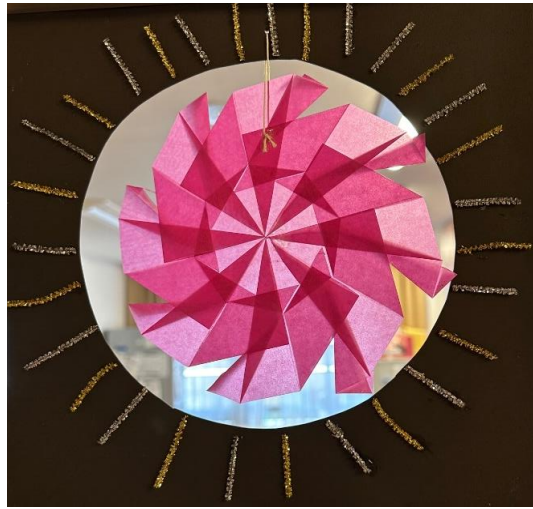
ファイル204  
「夏の庭で涼を」

こもれびの郷の中庭には小さな滝があり、ちよろちよろと流れる水の音が聞こえます。毎日の酷暑でも涼やかな音で涼を感じることが出来ます。

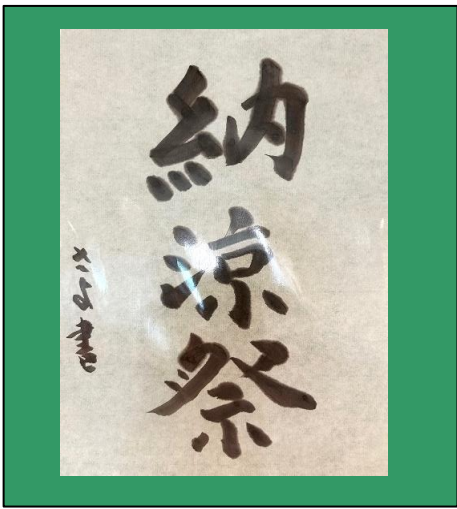


ゆうゆうと水をたたえる

今月の芸術家



手芸クラブ・花火のモビール



書道クラブ作品

ボランティア通信

ボランティア活動  
再開のお知らせ

8月より順次再開をしております。なお、安全に配慮する為、以下の方法で再開となります。

- 活動の方法
  - 小規模なものから開始
  - 事前電話打ち合わせ必要
  - 来園者の事前と当日の検温
  - マスク着用のこと
- 活動をご希望の方はお問い合わせください。順次ご案内してまいります。

俳句川柳  
クラブ傑作選

- 風遊ぶ  
ほおずき市や  
浅草寺(渡邊吉氏)
- 夏祭り  
花火大会  
隅田川(庄司氏)
- 父の店  
滝の近くで  
景色芳(清水氏)
- 外に出て  
太陽浴びる  
嬉しさか(石川氏)



<8月の行事>

- 1 火 音楽クラブ
- 2 水
- 3 木
- 4 金 理容
- 5 土 療法士指導
- 6 日
- 7 月 茶道クラブ
- 8 火
- 9 水 防災訓練
- 10 木
- 11 金 理容
- 12 土 療法士指導
- 13 日
- 14 月

※ 感染症予防の為、当面の間ホーム喫茶及び外部ボランティアさんの参加をお休みいたします。

- 15 火
- 16 水 紙芝居、菓子配達
- 17 木
- 18 金 理容
- 19 土 納涼祭
- 20 日 午前午後入浴有
- 21 月
- 22 火
- 23 水 出張喫茶「青蛾珈房」
- 24 木 アロマクラブ
- 25 金 訪問美容、利用者懇談会
- 26 土 療法士指導
- 27 日
- 28 月 俳句川柳クラブ

- 29 火 散歩クラブ
- 30 水 書道クラブ
- 31 木 華道クラブ

<9月の行事> ※変更の可能性あります

- 1 金 理容
- 2 土 療法士指導
- 3 日
- 4 月 クラブ活動
- 5 火
- 6 水 防災訓練
- 7 木 クラブ活動
- 8 金 理容
- 9 土 療法士指導
- 10 日

